

## 確定・還付申告は次の会場で

市民税課 224-5640

平成25年分の所得税の申告を受け付けます。3月になると会場が大変混雑します。申告が必要な方は、早めに済ませましょう。

確定申告・還付申告それぞれで会場が異なります。また、混雑時は、受付時間中でも受け付けを終了する場合があります。ご注意ください。

申告書の提出のみの方は、川越税務署に郵送してください。

### 確定申告会場

#### ■川越税務署

所在地：〒350-8666 並木

452-2

申告期間：2月17日(月)～3月17日(月)

(土・日曜日を除く)、午前8時30

## 市税などの納期のお知らせ

納期限は、2月28日(金)

固定資産税(第4期)

国民健康保険税(第8期)

収税課 224-5686

後期高齢者医療保険料(第8期)

医療助成課 224-5842

介護保険料(第8期)

介護保険課 224-5817

分り午後5時

\* 2月23日(日)・3月2日(日)は、確定申告の受け付け・申告の相談を行います。

\* 相談開始は、午前9時です。

申告の対象者：営業等所得がある▼

農業所得がある▼不動産所得があ

る▼2か所以上から給与を受けて

いる▼給与収入(年額)が

2000万円を超える▼土地・

建物などの譲渡所得がある

\* 贈与税の申告も受け付けます。

### 還付申告会場

#### ■東上パールビル地下1階

所在地：脇田本町15-13

受付期間：2月12日(水)～3月5日(水)

(土・日曜日を除く)、午前9時～

11時▼午後1時～3時

\* 相談開始は、午前9時30分です。

申告の対象者：公的年金などの受給

がある▼給与所得者で医療費控除

を受ける▼昨年中に退職したなど

で年末調整が済んでいない

\* 駐車場はありません。公共交通機

関をご利用ください。

\* 川越税務署でも申告できます。

● 国税庁ホームページで申告書など

の作成ができます。

問い合わせ：川越税務署申告案内窓

口 235-9411(自動音声

応答に従い、0を選択)

## 就学費用を援助

教育財務課 224-6083

経済的理由で公立小中学校への就学が困難な家庭に、学用品・給食・校外活動・修学旅行・医療費など就学にかかる費用を援助します。詳しくは、2月14日(金)ごろ学校を通じて配布する「平成26年度就学援助のお知らせ」をご確認ください。新たに小学1年生になる子を持つ家庭には、2月の学校説明会で配布します。

### 申請方法

教育財務課(東庁舎2階)またはお子さんが在学する学校に申請してください(郵送不可)。現在援助を受けていて、新年度も引き続き援助を希望する場合も申請が必要です。申請書は、同課・学校で配布します。申請書以外の提出書類は申請理由などにより異なります。詳しくは、お尋ねください。なお、申請書はホームページからもダウンロードできます。

**対象家庭**：世帯所得が基準額未満▼児童扶養手当法に基づく児童扶養手当(児童手当とは異なる)を受けているなど

**申請期間**：2月17日(月)～3月14日(金)  
\* 申請期間を過ぎた場合、申請書の提出月からの支給になります。また、

## 訂正(1月25日発行の広報川越)

● 12ページ・スポーツ振興課の催し「ジュニアゴルフ教室」の時間

誤)午前10時～午後4時

正)午前10時～午後4時(初日の3月

26日(水)のみ午後1時から)

問い合わせ：スポーツ振興課 224-

6094

● 16ページ・市立博物館の2月の休館日

誤)月曜日

正)月曜日・28日(金)

問い合わせ：市立博物館 222-5399

ご迷惑をおかけしました。

## 中退共掛金の一部を補助

雇用支援課 227-5776

4月に小学1年生・中学1年生になる児童・生徒は、新入学児童生徒学用品費が受給できなくなります。

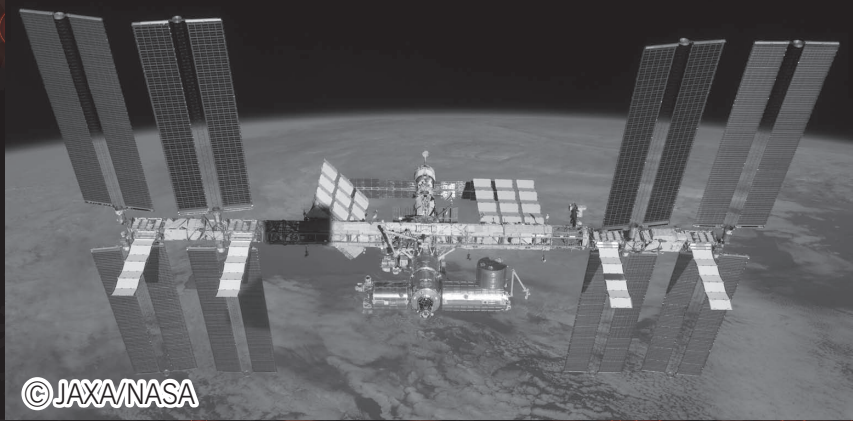
市では、中小企業退職金共済(中退共)法に基づく中退共制度の掛金について、各従業員が加入した月から36か月間、掛金の一部を補助しています。対象は、平成22年2月以降、中退共制度に加入した従業員がいる市内の事業主で、市の補助基準に該当する場合です。

**受付期間**：2月17日(月)～27日(木)(土・日曜日を除く)、午前9時30分～

11時45分▼午後1時～3時30分

**受付会場**：中央公民館(郵送不可)

# 遠い宇宙との交信



© JAXA/NASA

## 国際宇宙ステーション

地上約400kmに建設された巨大な有人実験施設。約90分で地球を一周し、1日に地球を約16周して行きます(時速約27,700km)。



「宇宙と運動」

若田さんがスクリーンに映し出されると、筑波宇宙センター・宇宙実験棟の会場は、歓声に包まれました

1月21日にJAXA筑波宇宙センター(つくば市)で宇宙飛行士・若田光一さんとのライブ交信イベントが行われました。イベントには、理科の授業の一環でJAXAの児童向け啓発活動「ミッションX」に登録している川越第一小学校と上戸小学校の児童が参加しました。

「ミッションX」は宇宙飛行士の健康管理を題材に、食事や運動習慣の大切さを学ぶ世界共通のプログラムで、今回は各校から2人ずつの児童が参加しました。

若田さんは昨年11月から国際宇宙ステーションに長期滞在中です。滞在期間後半の3月からは日本人初のコマンド

ー(船長)として任務に当たる予定です。若田さんとの交信では、理科

が大好きという林田花凛さん(上戸小学校5年生)が代表の一人として質問をしました。イベント後、「遠い宇宙との交信でも、声がきれいに聞こえて宇宙を身近に感じることができました。若田さんとの交信はとても楽しかったです」と笑顔がこぼれました。

上戸小学校の理科主任・小野寺久先生は、「宇宙との交信は、めつたにできないうちがチャンスだと思いません。今回のような体験を通して、さまざまなことへの関心を高めてもらいたいです」と先生も興奮さめやらない様子でした。

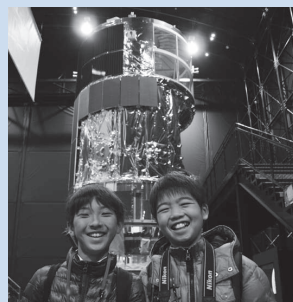


### 【右写真】

山崎 高平くん(左)は、「若田さんは、毎日たくさんの仕事やトレーニングをこなしてすごいと思いました」。清水英知くん(右)は「若田さんからのメッセージが印象に残りました」。(2人とも川越第一小学校6年生)

### 【左写真】

上戸小学校5年生の彦部歩美さん(右)は「宇宙での生活は大変そうだけどいつか行ってみたいな」。左は林田さん。



### 林田さんのクエスチョン

「さまざまな国から参加しているクルーをまとめるために、船長はどのような工夫が必要ですか」

### 若田さんのアンサー

「仲間のひとりひとりが、どのような目標を持ち、どう考えているかをくみ取り、目標達成のための支援をし、信頼関係を築くことが大切です」



笑顔で若田さんと交信する林田さん